

頂いた意見と市の考え方 【蒲生地区】

NO	頂いたご意見	市の考え方
1	<p>避難場所として体育館があるが、工事をしているところがあり、避難場所として使用することをどう考えているのか。</p> <p>また、避難所と避難場所の違いがわからぬい。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 工事中の避難所の対応について、所管課に確認させていただきます。</p> <p>避難場所は、公園など一時的に避難できる場所としています避難所は、一時的に避難をして生活をする場所としています。また、周知等が足りていない状況もありますので、頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p> <p>【危機管理室】 施設の維持管理には定期的な修繕が必要で、現在、一部の小中学校体育館では、災害等の停電時にも空調や照明が使えるよう改修工事を進めています。工事中は当該体育館を避難所として利用できませんが、既存の計89か所の避難所を状況に応じて開設いたしますので、ご理解とご協力をお願ひいたします。</p> <p>参考として、災害対策基本法では、災害の危険から一時的に逃れる『指定緊急避難場所』と、避難者や被災者が居住のため必要な期間滞在する『指定避難所』が定められており、これら二つは互いに兼ねることができると規定されています。</p>
2	現在の単価で説明されていたが、今後も建設工事の単価は上がっていくため、40年先の試算としては甘いところがある。	<p>【公共施設マネジメント推進課】 40年の長期間の中で建設工事単価がどのように推移するかを見通すことは難しいと考えます。このため、直近の建替え等に要した単価を使用して積算をしています。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
3	<p>蒲生保育所について、建替えという話を聞いていたが、いつの間にか児童館ヒマワリとの統合という話になっている。</p> <p>統合する場合は、それぞれの施設が狭くなってしまうことが懸念される。</p> <p>また、各施設を利用する子どもたちが、混在してしまうところはどう考えているのか。</p> <p>施設の運営に関してしっかり考えなくてはならないと感じる。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 蒲生保育所と児童館ヒマワリの複合化について、複合化を前提とした検討ではなく、今後どうしていくか、地元の皆様や施設利用者と話し合い、検討していくことを所管課より伺っております。</p> <p>【保育施設課】 蒲生保育所の建替えについては、既存敷地内の建替えや新規用地への移設が困難であったことから、児童館ヒマワリとの複合化について検討を始めました。その後、児童館と保育所の複合化について、8月に地区の皆様への説明会を行い、広く意見を伺うため9月末まで市ホームページ等でアンケートを実施しました。 今後も、説明会を実施し、利用者や地域の皆様のご意見を伺いながら、検討してまいります。</p>
4	<p>蒲生交流館の廃止の検討にあたり、跡地に蒲生保育所を建設してはどうか。</p> <p>越谷市の保育所は、園庭がないなど、環境が悪いところがあるため、もっと子育て世代を市内に呼びこむような施策を考えないといけないのではないか。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 頂いたご意見は、所管課に伝えさせていただきます。</p> <p>【保育施設課】 蒲生保育所の敷地面積が1663m²であるのに対し、交流館の敷地面積は約815m²しかないため、跡地に蒲生保育所を建設することは非常に困難であると認識しております。</p>
5	<p>コミュニティセンター等について、今後のサンシティのあり方はどのように考えているのか、わかる範囲で教えてほしい。</p>	<p>【公共施設マネジメント推進課】 越谷サンシティのあり方に関する審議会を設け、今年度、建替えなのか、改修なのか、また、どのような用途とするかなど、審議会で協議いただき、答申をいただく予定です。</p>

NO	頂いたご意見	市の考え方
6	更新費用については、いつ時点の費用かを明記するべきである。	【公共施設マネジメント推進課】 更新費用がいつ時点のものかを明記し、わかりやすくなるよう努めてまいります。
7	施設を統合させるのであれば、ソフトの面を考えて行うべきである。	【公共施設マネジメント推進課】 例えば、学校について、教育の質の向上を図るなどの視点をもって検討が必要と考えます。
8	新規施設の構想はあるのか。計画にも入れるべきではないか。	【公共施設マネジメント推進課】 新規施設について、公共施設等総合管理計画の基本方針では、原則、新規の施設は抑制することとしておりますので、今後の財政負担を考慮しますと、新たな施設を建てるることは難しいと考えております。 今後の社会情勢により、必要となる施設が生じる際には検討してまいりたいと考えております。
9	なぜ50年から80年の間にリノベーションをして延命をさせるのか、80年を迎れば建替えをしてまた費用がかかるのではないか。	【公共施設マネジメント推進課】 必ずしも、すべての施設を延命していく考えではなく、耐用年数を迎える前に延命するのか、廃止をするのかを検討させていただく考えです。 施設によっては建物の構造が違うため、50年目の状況は違うと考えております。

NO	頂いたご意見	市の考え方
10	蒲生交流館の廃止はやむを得ないと思うが、施設利用者にはどのように示していくのか教えてほしい。	【公共施設マネジメント推進課】 卓球などで施設を利用している方がいることも認識しているため、すぐに施設を廃止するということではなく、代替施設の検討を含め、所管課を通じて利用者へお話をさせていただきたいと考えております。